

なすからすやま 社協だより

3月
No.191



第19回社会福祉振興大会を開催



福祉関係者29人・6団体を表彰

2月17日、南那須公民館で「第19回那須烏山市社会福祉振興大会」が開催されました。永年にわたる社会福祉活動の功労者、多額の浄財寄付者など29人、6団体に表彰状、感謝状が贈られました。



振興大会受賞者

(順不同・敬称略)

福祉ボランティア団体等功 労者

大輪 直子・小倉 和一
栗野 隆夫・小田倉勝久
吉原 玲子・木崎 孝子
和久 晴子・荒井 克一
檜山 久代・桑田 雅子
鈴木富貴雄・根本 孝行
萩原 光男・澤村 豊純
萩原 勲・萩原 里子
萩原美恵子・根本恵美子
佐藤 恭二・吉沢 礼子
堀江 良子

その他個人の功労者

網野 章子・橋本 玲子
檜山 徳夫・須藤 芳美
滝沢ミサ子・中山 明美
磯 正一郎

福祉功労団体

屋敷ふれあいの里管理運営
委員会

感謝状

栃木県街商協同組合
那須烏山市歌謡協会
同月カントリー倶楽部
烏山地区民俗文化奉仕協会
烏山燦陶会、那須烏山商工
会工業部会
遠藤タツ子

重層的支援体制整備事業を活かした地域づくり

2月17日、社会福祉振興大会の第2部として、記念講話を開催しました。

4年ぶりに行われた記念講話には、各地域の自治会長や民生委員児童委員、各ボランティア団体の代表者など、約120人が参加しました。

本講話は、今後、市として目指す地域共生社会の実現に向けて必要な視点や体制、手法を共通理解することを目的に、本会と市が共同で実施しました。

講師に、厚生労働省地域共生社会推進室の犬丸智則支援推進官を迎え「みんな（協働）でつくる みんなが笑顔で住み続けられる那須烏山市」をテーマとした講話が行われました。

犬丸さんは「人口減少社会から人の暮らしの基盤となる血縁、地縁、社縁が変化し、特定の分野の取り組みや手法だけでは限界がある。制度・分野ごとの縦割りや、支え手・受け手という関係を超えてつながり合うことで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく



とが地域共生社会の理念。重層事業は、そのための手段であり、まちの持続を支えることになる」と話しました。

参加した理学療法士の金枝芳明さんは「事業のねらいや活動のアイディアを聴き、自身が描くまちづくりの大きなヒントとなった。みんなが住む地域を良くしていくため



に、まずは地域に出て、地域を知り、つながりをつくっていききたい」と話していただきました。

令和6年度から本市でも、分野属性に関わらず相談を受け止め、地域と関係機関が一緒になって、課題解決や地域づくりにつなげていく重層的支援整備事業に取り組んでいきます。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

心温かいご協力ありがとうございました

市民の皆様をはじめとして、企業、学校、商店など多くの方々から、あたたかい善意をいただき、心よりお礼申し上げます。皆様から寄せられた募金は、栃木県共同募金会を通じ、県内の民間施設や那須烏山市社会福祉協議会に配分され、援助を必要とする方々への地域福祉事業に使わせていただきます。

赤い羽根共同募金実績一覧

区分	金額 (円)	募金者概数	備考
戸別募金	3,970,750	市内 各自治会	
法人募金	369,017	96 事業所	企業・事業所数
学校募金	45,432	7 校	学校等数
職域募金	138,335	25 箇所	企業・事業所等の数
その他の募金	75,182	9	個人募金・店舗募金箱等
合計	4,598,716		

**こんにちは
民生委員・児童委員です**

災害時の民生委員の在り方

会長 大谷 頼正

令和6年元旦に能登半島地域において大きな地震があり、甚大な被害を受け、今なお避難生活を余儀なくされています。被害を受けた方々にお見舞い申し上げると共に、穏やかな日が早く来ることをお祈りいたします。

さて、近年、東日本大震災や熊本地震など大きな災害が日本各地で発生しております。このような中、民生委員はどのような行動をしたらいいのでしょうか。「民生委員児童委員必携」の中の「8災害対策に関する施策」で行動の在り方が記載されています。

災害対策基本法で、避難行動要支援者名簿を毎年作成しております。（民生委員に調査委託あり）災害時に民生委員が直接これらの避難支援者となることが期待されがちですが、それは適当ではありません。民生委員は直接的な避難の支援の役割を担うべきではありません。そこでないことをあらかじめ明確にしてお

**くことも大切です。
○発災時にできること**

豪雨災害や地震など予測不能な災害発生時に民生委員がとるべき行動は、何より自分自身と家族の安全を最優先に考えることです。民生委員も住民のひとりであり、近隣住民と声を掛け合い「率先避難」に徹することが重要です。その姿を見て周囲の人々もついてくる。そのことによつて結果として多くの人命を救うことにつながることを考えます。

安全が確保された後、「支援を必要としている人に必要な支援が届くよう」に行政などにつなぐ」という大切な役割があります。民生委員は安全確保後に被災者支援を担う立場にあります。よつて危険を伴う状況下での活動は行うべきでなく、率先避難に徹することが重要です。

※このコーナーは今回をもって終了することになりました。民生委員・児童委員の活動への理解は深まったでしょうか。4年間載せていただきましたこと、読んでいただきましたことに感謝申し上げます。

チーム龍JIN等が街頭募金活動

2月3日、たいらや烏山店にて、能登半島地震の被災地支援として、ボランティアチーム龍JIN・烏山高校生・ガールスカウト第14団・社会福祉協議会で街頭募金を行いました。手作りの募金箱を持ち、来店客へ被災地への支援協力を呼びかけました。集まった募金は栃木県共同募金会を通じて被災地へ送ります。



寄付をいただきました

那須烏山経友会様より、ご寄付をいただきました。いただいた浄財は、社会福祉振興基金に積み立てられ、地域の福祉推進に活用いたします。



助成車が納車されました

12月中旬、栃木県共同募金会より共同募金配分金の助成を受け、貨物車両1台が納車されました。

今後は、助っ人からす活動や出前講座に使用する荷物の運搬など、幅広く活用する予定です。



令和6年度ボランティア活動保険のお知らせ

令和6年度の「ボランティア活動保険」加入が始まりました。ボランティア活動を考えている方、加入や更新の手続きをお願いします。

加入プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
保険金の種類	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額	6,500円		
	ケガの補償	手術 入院中の手術	65,000円	
		保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から補償		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円（限度額）		
年間保険料		350円	500円	

※令和5年度「ボランティア活動保険」の補償期間は令和6年3月31日までです。

能登半島地震義援金にご協力をお願いします

令和6年能登半島地震により被害を受けた方々に対する支援のため、義援金を広く皆様に協力していただけるよう、社会福祉協議会・那須烏山市、那須烏山商工会青年部では次のとおり義援金箱を設置します。ご協力をお願いいたします。

社会福祉協議会・那須烏山市 義援金箱設置

社会福祉協議会では被災者支援を目的に、那須烏山市と協力し、市内8ヶ所に義援金箱を設置しました。

お寄せいただいた義援金は、栃木県共同募金会を通じて、被災者に届けられます。

・設置場所

- 市役所烏山庁舎・南那須庁舎
- 保険福祉センター、水道庁舎、烏山公民館、社会福祉協議会本所・支所・くれよん



那須烏山商工会青年部 義援金箱設置

那須烏山商工会青年部では、被害を受けた被災者の生活再建の一助として、義援金箱を設置しました。ご協力いただいた義援金は、栃木県共同募金会を通じて、被災者に届けられます。

・設置期間 令和6年3月31日

・設置場所

- RAMEN K、レストラン笠井、ステーキハウスクローバー、烏山信用金庫本店、那須烏山商工会本所、ローソン那須烏山旭1丁目東店



ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております！！

問合せ先 社会福祉協議会ボランティアセンター ☎ 8 8 - 7 8 8 1

心配ごと相談 日常生活上のあらゆる心配ごとに応じます！

場 所	期 日
保健福祉センター ボランティア室(田野倉) (時間9:00~12:00) 問合せ☎88-7881(本所)	3月20日(水) 春分の日のため休み
	4月17日(水) (行政・人権相談併催)
烏山公民館101号室(中央) (時間9:00~12:00) 問合せ☎88-7881(本所)	4月3日(水) (行政・人権相談併催)
	5月1日(水) (行政・人権相談併催)

協力事業所と受注作業 (12・1月分)

すずらん ☎ 88-0840	あすなる ☎ 82-3141
丸星食品(株) 切干大根袋詰め	(有)大森紙器 箱折り
(株)シオダ ピン取り出し	エム・シー・アイ(株) 自動車部品選別等
(有)菊地製作所 袋詰め他	(有)坂本製作所 自動車部品選別等
(有)菊地製作所 スペア組み他	(有)菊地製作所 コーグルケース等
	藍百姓 藍松 種袋入れ等
	(有)池田屋商店 ラベル貼り等

寄付 (敬称略)

12月1日~1月31日

社会福祉振興基金

烏山地区民俗文化奉仕協会	52,556円
匿名	75,810円
遠藤タツ子	100,000円
下谷浅見如意輪観音様お地蔵様 お賽銭	13,119円
匿名	2,222円
那須烏山経友会	140,000円

善意銀行

ボランティアグループMAKE	3,759円
----------------	--------



福祉サービス利用状況

(1月末現在)

介護保険サービス	
ホームヘルプサービス	109件
ケアプラン作成	112件
介護予防ケアプラン作成	28件
介護保険以外のサービス	
障害者ホームヘルプ	6件
児童発達支援事業契約数	26件
放課後等デイサービス契約数	45件
障害児相談支援契約	100件
あすてらすサービス契約数	20件
法人後見	12件

アルミ缶 (単位:個) (敬称略) (12月1日~1月31日)

すずらん ☎ 88-0840	あすなる ☎ 82-3141
中山 寛行 800	相澤クリーニング 200
森嶋 鳩之助 177	青木 博 1,500
野口 節 330	阿相 すみ子 450
平山 かつとし 600	荒井 丈夫 1,150
小池 恒夫 130	栗野 義明 750
横山 泰平 300	居酒屋 真水 1,200
佐藤 隆 850	海野 篤史 300
吉川 次雄 400	漆原 義孝 490
愛和苑 1,800	絵本喫茶ばたぼん 900
(株)アヤラ産業 1,300	大桶中・上協力者 2,400
(株)矢崎部品 2,496	大谷修一 160
(株)日本技研 50	小川床屋 450
東北化工(株) 600	小野 幸夫 230
(株)シオダ 300	釜銀 1,500
丸星食品(株) 200	上境上平 小森 360
佐藤自動車整備工場 1,000	上境第2長寿会 1,200
癒しのサロンFleur 50	神長上自治会協力者 150
tent358 代表玉造広之 2,600	国井 新一 950
桑川 康志朗 220	小泉 徳男 1,170
藤田体育部 100	小桜 1,140
高瀬 正彦 1,000	後藤 哲史 150
鈴木 喜代子 400	小原沢自治会協力者 150
桜井商店 500	小森キヨ 900
桔梗寮 400	白木屋 450
こぶ台ソフトクラブ 100	坂田屋商店 300
	櫻井 達夫 150
	JANAす南 230
	下境上自治会協力者 940
	城東自治会協力者 1,200
	関根 信行 1,200
	高久 英明 150
	高田 正一 390
	高橋 一夫 300
	高橋 孝雄 150
	高橋 任 900
	田村 圭之 600
	中央協力者 450
	チーム綾霞 150
	東原 正記 150
	栃木県庁南那須庁舎 400
	中村商店 230
	中山集落有志一同 600
	那須烏山商工会 600
	生魚商店 380
	成瀬 一郎 150
	沼田 晴彦 300
	根本 章 460
	野上 明光 270
	富士山苑 1,630
	増子製麺 300
	茂木なかよし食堂 1,200
	森勉強堂印房 450
	横山農機(有) 80
(合計 28,425個)	(合計 32,610個)

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。